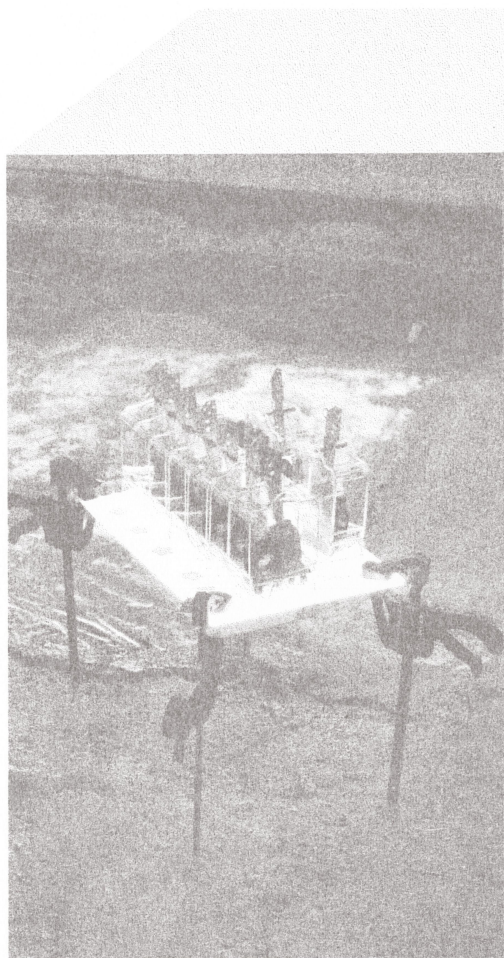


国際芸術祭「あいち2025」芸術大学連携プロジェクト
アートラボあいちと四芸大による連続個展

Solo exhibitions by Art Lab Aichi and Aichi
arts universities

国際芸術祭「あいち2025」芸術大学連携プロジェクト
アートラボあいちと四芸大による連続個展

会場 アートラボあいち
休館日 月曜日、火曜日（祝日の場合は開館）
開館時間 11時～19時
入場料 無料
主催 国際芸術祭「あいち」組織委員会、
愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、
名古屋造形大学、名古屋学芸大学、
助成文化庁
協力 名古屋芸術大学印刷工房



Nishikawa Hiroto

2025

9.13 Sat. - 9.28 Sun.

西川 滉都

「窓、風、光、またね」



Yamanouchi Yosuke

10.4 Sat. - 10.19 Sun.

山ノ内 陽介

「太古の残滓をくみ上げる」



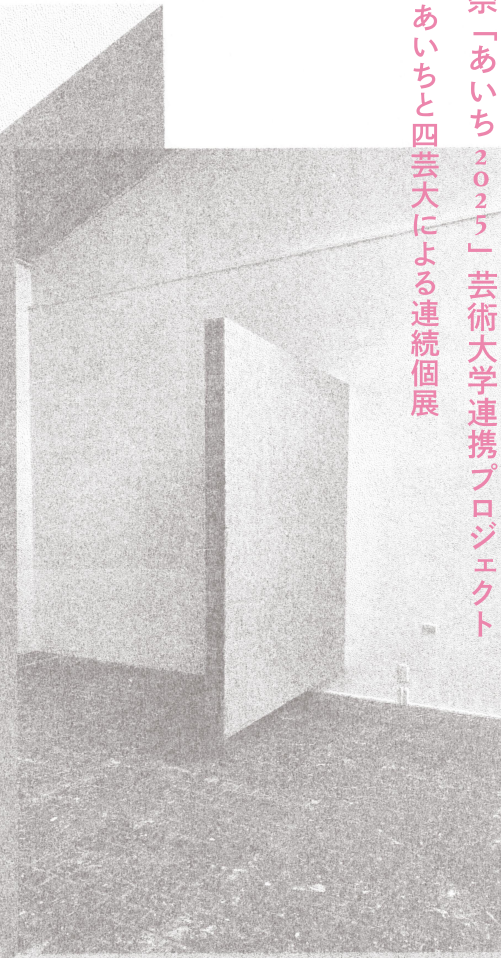
Nakazaki Yuri

2025

10.25 Sat. - 11.9 Sun.

中崎 由梨

「fill the space」



Kawanishi Rina

11.15 Sat. - 11.30 Sun.

川西 りな

「答えのない自由に、答えを描く」

Solo exhibitions by Art Lab Aichi and Aichi
arts universities

Solo exhibitions by Art Lab Aichi and Aichi arts universities

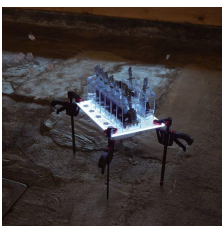
2025 年
9 月 13 日(土)－9 月 28 日(日)

西川 滉都 Nishikawa Hiroto

1999 年愛知県生まれ、埼玉県在住。名古屋学芸大学メディア造形学部映像メディア学科インスタレーション領域卒業後、同大学院メディア造形研究科メディア造形専攻修士課程修了。日々の生活の中でみつめた、印象に残る雰囲気や魅力的な事柄を起点に、日用品や電子機器などのメディアを用いてあらたな「動き」を与えることで、ユーモラスなインスタレーション作品を展開している。近年の主な展覧会に個展「雷が降きならば」(2023 年、東桜会館ギャラリー、愛知)、グループ展「もじる～みる、みつめる、みつめかえす～」(2024 年、金城市場、愛知)、[add 展 2023] (2023 年、刈谷市総合文化センターアイリス、愛知)、「回遊倶楽部」(2022 年、名古屋学芸大学、愛知) 等がある。
https://anodayportfolio.wixsite.com/a_no_day



《でも静かに》2024 年
ミクストメディア



《敵に残りすぎた》2024 年
ミクストメディア

「窓、風、光、またね」

西川 滉都

10 月 4 日(土)－10 月 19 日(日)

山ノ内 陽介 Yamanouchi Yosuke

1996 年愛知県生まれ、千葉県在住。名古屋造形大学洋画コース卒業後、東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修了。具象絵画、抽象絵画、絵の具の皮膜を用いて描かれたもの、塑像をつくるように対象を描くものと、大きく分けて 4 つのカテゴリがある。それらは、「何を」「どう」描くのかを考え制作されているもので、特徴的なシリーズとしては乾いた絵の具の表面に絵を描きそれを剥ぎ取って絵画に貼り付け制作する「皮膜」を用いた作品があげられる。近年の主な展覧会に個展「秩序への回帰と新たな予感」(2025 年 7 月 18 日(金)～8 月 9 日(土)、CANDYBAR Gallery、京都)「月光と狂気」(2024 年、biscuit gallery、東京)「形而上的ビバリウム」(2024 年、CANDYBAR Gallery、京都)、「マインドワンダリング」(2024 年、銀座葛屋書店、東京)「水仙と鏡」(2024 年、京都葛屋書店、京都) グループ展「biscuit gallery 4th anniversary exhibition「grid4」(2025 年、biscuit gallery、東京) 等がある。



《メロンコリア》2024 年
油彩、キャンバス



《see-through II》2024 年
油彩、キャンバス
Photo Iihari OKAWARA

山ノ内 陽介
「太古の残滓をくみ上げる」

10 月 25 日(土)－11 月 9 日(日)

中崎 由梨 Nakazaki Yuri

1999 年三重県生まれ、愛知県在住。名古屋芸術大学芸術学部美術学科卒業後、同大学院美術研究科同時代研究コース修了。厚手の透明のビニールシートを支持体に絵画作品を制作している。言葉では形容し難い、日常生活の中での出来事やその時の気持ち、ふと目に止まった風景や残像、今もえているものと過去の記憶など、さまざまなものが重なり合うような作品を描く。近年の主な展覧会に個展「o fuku」(2022 年、Project space hazi、愛知)、グループ展「あるカタチ」(2025 年、MitK Contemporary Art、京都)「ぼくたちのスーベニア」(2025 年、市民ギャラリー栄、愛知)「アライヴ!展」(2025 年、BankART Station、神奈川)「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」(2025 年、京都国立博物館会場、京都)、「スタートからいちばん近いゴール」(2022 年、Project space hazi、愛知) 等がある。
<https://yurinakazaki.com>



《Seen from both sides60》2025 年
油彩、ビニール



《Seen from both sides62》2024 年
油彩、ビニール

「fill the space」

中崎 由梨

11 月 15 日(土)－11 月 30 日(日)

川西 りな Kawanishi Rina

1997 年徳島県生まれ、愛知県在住。愛知県立芸術大学美術学部油画専攻卒業後、同大学院美術研究科油画・版画領域博士課程前期修了。絵画と絵画ではないものの境目を、自身の制作において発見し定義づけすることを目的に絵画制作を続けている。それは絵画という制約の中で不自由さを感じながら、また矛盾を孕んだ状態を持って制作することでもある。日常生活の中でも同様に感じる窮屈さや理不尽さを、絵画に落とし込むことで自由な絵画を作り出そうとしている。近年の主な展覧会に、個展「それぞれの parallel world」(2022 年、Art & Space Cafe Barrack、愛知)、「これまでとこれからの myself」(2022 年、EIGHT ART HOUSE、愛知)、グループ展「FREE FLOW」(2024 年、SUNDAY CAFE ART RESTAURANT、東京)「Beyond A and Z」(2024 年、アートラボあいち、愛知) 等がある。
<https://www.instagram.com/rina.kawanishi/>



《これまでとこれからの myself》2022 年
キャンバス、アクリル絵具、スタイロフォーム、電線鈔



《現実 VS ファンタジーは前後する》2024 年
油絵具、キャンバス

川西 りな
「答えのない自由に、答えを描く」

会場|アートラボあいち
休館日|月曜日、火曜日(祝日の場合は開館、直後の平日が休館)
開館時間|11:00－19:00
入場料|無料

主催|国際芸術祭「あいち」組織委員会、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学、名古屋学芸大学
助成|文化庁
協力|名古屋芸術大学 印刷工房

文化庁
令和 7 年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

この度、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学、名古屋学芸大学とアートラボあいちによる連携プロジェクトとして、国際芸術祭「あいち2025」の会期に合わせ 4 名のアーティストによる個展を連続して開催します。各大学から推薦された今後の活躍が期待されるアーティストの中から、キュレーターの服部浩之、各大学の担当教員、アートラボあいちスタッフが協議を重ね、選出しました。アーティストとしての活動を始めた彼らには、大小合わせて 3 つ(合計約 150 m²)の展示室での個展は大きな挑戦となるでしょう。あいちで芸術を学んできた、未来を担うアーティストによる展覧会にご期待ください。
各展示に関連したプログラムを実施予定です。本事業の詳細や関連プログラムについては、アートラボあいち Web サイトをご確認ください。

国際芸術祭あいち2025
灰と薔薇のあいまに
Aichi Triennale 2025:
A Time Between Ashes and Roses

愛知県立芸術大学

名古屋芸術大学
NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

名古屋造形大学
NAGOYA ZOKKEI UNIVERSITY

名古屋学芸大学

アートラボあいちについて
国際芸術祭「あいち」を始めた、現代アートを中心とする情報を収集し、発信する拠点です。展覧会や様々なプログラムを企画・実施し、愛知県内の芸術大学や地域の文化機関と連携した芸術活動を共に実践しています。
運営母体|国際芸術祭「あいち」組織委員会

国際芸術祭「あいち2025」
テーマ:灰と薔薇のあいまに A Time Between Ashes and Roses
会期:2025年9月13日(土)から11月30日(日)[79日間]
会場:愛知芸術文化センター、愛知県陶磁美術館、瀬戸市のまちなか
芸術監督:フル・アル・カシミ Hoor Al Qasimi(シャルジャ美術財団理事長)
兼ディレクター、国際ビエンナーレ協会(IBA)会長)
主催:国際芸術祭「あいち」組織委員会

地図・アクセス|
地下鉄名城線「名古屋城」駅下車、4 番出口から徒歩 5 分
地下鉄桜通線または名城線「久屋大通」駅下車、1 番出口から徒歩 8 分
〒460-0002
愛知県名古屋市中区丸の内三丁目 4-13
愛知県庁大津橋分室 2・3 階
電話・FAX: 052-961-6633

デザイン | 谷澤 陽佑

ART LAB AICHI

